

1. 事業評価説明シート

事業名	事業箇所	地区名	事業主体															
急傾斜地崩壊対策事業 [急傾斜地崩壊対策事業(国補)]	南巨摩郡 南部町 十島	十島(とおしま)	山梨県															
<p>(1) 事業概要</p> <p>課題・背景 十島地区は山梨県最南端の南部町に位置し、一級河川富士川左岸沿いの傾斜地である。当該斜面は、平均斜面高7.6m、平均勾配3.7度の急傾斜地が300mに渡って広がっている。 本箇所は土砂災害警戒区域として平成21年11月9日に指定されている。斜面には転石があり、落石や小崩壊を繰り返しており、地元より早期着手が望まれているため、その対策が急務である。</p> <p>整備目標・効果</p> <p>主要目標 崖崩れ被害の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去の災害実績、緊急度、災害発生の危険度 12点 > 10点以上 人家一戸当たりの災害軽減額 39百万円/戸 39百万円/戸以上 災害時重要公共施設 なし 保全対象(人家12戸、公共施設:町道の場線L=200m、JR身延線L=60m) <p>副次目標 -</p> <p>副次効果 -</p> <p style="text-align: right;">評価基準値</p>		<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か)</p> <p>急傾斜地法第12条により、行政が行うことが妥当。</p> <p>事業執行主体の妥当性(県が行うべきか)</p> <p>急傾斜地法第12条により、県が行うことが妥当。</p> <p>経済妥当性</p> <p>費用便益費 便益(B)/費用(C) = 2.0 > 1.0</p> <p>・便益(B) = 469百万円、・費用(C) = 229百万円</p> <p>事業実施・規模の妥当性</p> <p>・地形状況を考慮し、必要最小限の規模とした。</p> <p>整備手法の有効性</p> <p>・地形・地質状況から最も効果的・経済的な工法とした。</p> <p>環境負荷への配慮</p> <p>・緑化等を行い環境負荷に配慮する。</p> <p>事業計画の熟度</p> <p>・地元要望に基づいている。</p> <p>総合評価 [貢献度ランク: a]</p>																
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>整備内容 重力式擁壁工 L=300m H=4.0m 落石防護柵工 L=300m H=2.0m 法面保護工 A=1,000m²</p> <p>整備期間 平成27年度～平成31年度</p> <p>総事業費 250百万円(国費112.5百万円(4.5/10)、 県費112.5百万円(4.5/10)、町 25百万円(0.1/10))</p> <p>全体計画 (年度別整備内容) (事業費)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成27年度</td> <td>現地測量・地質調査・詳細設計・用地測量</td> <td>15百万円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>用地取得、(重力式擁壁工等) 工事</td> <td>65百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>(重力式擁壁工等) 工事</td> <td>60百万円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>(重力式擁壁工等) 工事</td> <td>60百万円</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>(重力式擁壁工等) 工事</td> <td>50百万円</td> </tr> </table> <p>既整備内容・期間・事業費 西側隣接、急傾斜地崩壊危険区域[平見]重力式擁壁工L=370m 平成20年度～平成25年度 400百万円</p>		平成27年度	現地測量・地質調査・詳細設計・用地測量	15百万円	平成28年度	用地取得、(重力式擁壁工等) 工事	65百万円	平成29年度	(重力式擁壁工等) 工事	60百万円	平成30年度	(重力式擁壁工等) 工事	60百万円	平成31年度	(重力式擁壁工等) 工事	50百万円	<p>【事業位置図等】</p>	
平成27年度	現地測量・地質調査・詳細設計・用地測量	15百万円																
平成28年度	用地取得、(重力式擁壁工等) 工事	65百万円																
平成29年度	(重力式擁壁工等) 工事	60百万円																
平成30年度	(重力式擁壁工等) 工事	60百万円																
平成31年度	(重力式擁壁工等) 工事	50百万円																

2. 添付資料シート

